



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2024年7月 第161号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2024~2025 年度 主題

長野クラブ会長	青山史恵	「出会いの種を育み咲かせる」
あずさ部長	ピーター・マウントフォード（甲府）	「めあて 望み」
東日本区理事	山田公平（宇都宮）	「ワイズの方向性を見極める」 Our Future Direction
アジア地域会長	ジョウン・ウォン（香港）	「大きなインパクトを起こそう」 Make a Great Impact
国際会長	チャーミング・シェン（台湾）	「太陽の輝きと笑顔」 Sunshine and Smile

今月の聖句

「目を覚ましていなさい。あなたがたはその日、その時を知らないのだから。」

（新約聖書 マタイによる福音書 25 章 13 節）

今月の例会案内

- 日時 2024 年 7 月 14 日（日）16:00~17:30
- 会場 倉石美津子さん宅 ※玄証院から急遽変更
- ・開会点鐘
- ・ワイズソング、ワイズの信条、聖書朗読、祈祷 省略
- ・卓話 川渕映子さん（富山ワイズメンズクラブ会長）
- ・会長あいさつ、ゲスト紹介
- ・あずさ部長ごあいさつ
- ・諸報告・諸連絡、ハッピーバースデー
- ・ニコニコ、会員一言
- ・YMCA の歌 省略
- ・閉会点鐘

今回のワイズディナー（例会後、場所を移動します）

- 日時 2024 年 7 月 14 日（日）18:00~20:00
- 会場 ミュゼレストラン善（長野県立美術館 2 階）
- ・会長あいさつ
- ・大野勉さん（神戸ポートクラブ）ごあいさつ
- ・乾杯
- ・中締め

★★ 会長メッセージ ★★

2024-2025 会長主題

「出会いの種を育み咲かせる」

今期も引き続き、青山が会長を拝命しました。

2023-2024 期 会長主題「皆で楽しく私たちのできることから」という視点から振り返ると例会には毎回遅刻の会長を皆でフォローしてくださり、それぞれができることをコツコツ重ねて協力しながら活動ができたことに感謝します。

今期は昨年繋がった縁を、様々な形で育み咲かせる活動をしていきましょう。

まずは、「Youth for NOTO」ピンクのユニフォームの力を結集です！！

7 月ハッピーバースデー
なし

6 月のデータ

会員数	7 名
例会出席者数	7 名
ゲスト	なし
ビジター	なし
例会出席率	100.0%
メーキャップ	なし
修正出席率	100.0%
ニコニコ	7 月より



山梨YMCAだより

第26回山梨YMCA
インターナショナル・チャリティーラン2024 感謝

総主事 中田 純子

2024年6月9日、山梨YMCA第26回インターナショナル・チャリティーランが無事終了することができました。

当日は日曜日、早朝に本館3階の大澤英二記念ホール「ベテル」で行われた主日礼拝により心豊かに、イベントに向けた素晴らしいスタートを切ることができました。曇り空で心地良い気温の中、開会式が始まりました。準備体操として、M.エイトスポーツクラブの川上琴美先生による「YMCA体操」が行われ、参加者全員が一体となって体を動かすことで、会場全体に一体感が生まれました。競技が開始され0時からすべての年代の方々が参加、元気にコースを走り抜けました。けが人や体調不良者は一人もおらず、参加者たちの笑顔や応援の声会場に溢れました。ゴールテープを切る瞬間の達成感に満ちた笑顔は、まるで神様からの贈り物のようでした。

このイベントで集められた協賛金や支援金は、全国の障がいを持つ方々の支援に役立てられる予定です。参加者一人一人の優しさと熱意が、支援を必要とする子どもたちの笑顔に繋がることを確信しています。

ワイズメンズの皆様のお支えにより、今年のチャリティーランも無事開催され私たちの心に深く刻まれましたインターナショナル・チャリティーランとなりましたことに心より感謝いたします。これからも、スタッフ一同チーム力を生かし、地域共生社会の実現を目指した人々に寄り添う活動を続けてまいりますので共に歩んでいただけますようお願いいたします。

☆☆甲信プロジェクト通信☆☆☆

留学生による能登半島地震のボランティアワーク

“Youth for NOTO”

に向けて、準備活動をすすめています。

6月23日(日)、長野市リサイクルプラザのフリーマーケットに出店しました。Youth for NOTOの活動費の足しに少しでもなればと、長野クラブと松本クラブで協力して献品を集めて、長野クラブのメンバー4名(青山会長、森本直前部長、倉石さん、湯田)が店番を担当しました。

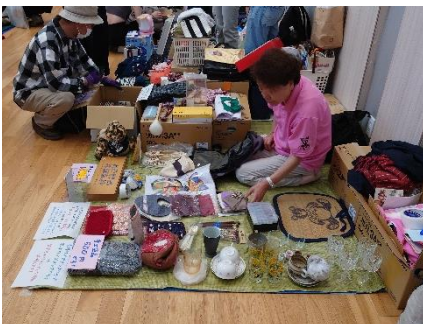
「長野ワイズメンズクラブ、松本ワイズメンズクラブは、留学生のボランティア活動を応援します！」そして「今日の売り上げは、現地で留学生のボランティアワークのための費用、移動費、宿泊費等、活動のために使わせていただきます！」のポップを店頭に掲げました。

商品の目玉は、松本クラブ会員の赤羽さんのハンディクラフトと、長野クラブの献品から出た昭和レトロな食器類。その他にも掘り出し物が所狭しと店先を埋めれば、8時30分の開店直後から続々とお客さんが来て、どんどん買っていききました。お得感を演出するために最初から安い値段をつけたのが裏目に出たのか、1時間もすると目玉商品がほとんどなくなってしまう有様でした。

全体では、ブース数が100店ほど出店していたようで、アトリウム会場も多目的ホール会場も大盛況。こちらにも案外楽しみながらお店番をさせていただきました。次回も出店しようかなと目論んでいます。(湯田勝彦 記)

④結果報告(売上=Youth for NOTO 献金額)

松本クラブ献品から	5,000円
長野クラブ献品から	4,075円
募金箱から	1,500円
合計	10,075円



6月23日(日)フリーマーケット出店風景スナップショット